

令和6年（2024年）8月

## 教育子育て委員協議会資料

学校教育部 教育研修課

案 件

### ・ GIGAスクール構想の推進における1人1台端末の更新について

#### 1. 政策等の背景・目的及び効果

本市では、国のGIGAスクール構想に伴い1人1台端末を賃貸借契約（5年）により令和2年度（2020年度）に導入しました。令和7年度（2025年度）に順次、賃貸借契約期間が終了となることから、子どもたちの学びに支障がないよう1人1台端末の更新を滞りなく進めるために、令和5年度（2023年度）より小中学校教職員や外部有識者による意見聴取会を設置するとともに、内外の意見を参考にして議論を重ねてきました。本件では、令和12年（2030年）9月30日までの約5年間の次期1人1台端末に係る機種、周辺機器及び学習支援ソフト、通信手段等について報告するものです。

## 2. 内容

1人1台端末に係る機種、周辺機器及び学習支援ソフト、通信手段等の仕様について説明します。

- ・ 1人1台端末：iPad Wi-Fi＋セルラーモデル（LTE）
- ・ キーボード付ケース、タッチペン、保護フィルム
- ・ データ通信回線：セルラー通信（LTE）

（詳細については別添資料）

## 3. 実施時期等

令和6年（2024年）8月 教育子育て委員協議会（次期1人1台端末及び周辺機器について）

9月 補正予算要求（債務負担行為）

令和6年度中 契約手続

令和7年（2025年）7月～順次、児童・生徒、教職員端末更新（月ごとに）

12月 全端末更新完了

## 4. 総合計画等における根拠・位置付け

総合計画 基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち

施策目標16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち



## 5. 関係法令・条例等

学校教育の情報化の推進に関する法律

学校教育情報化推進計画

こども基本法

こども大綱

子どもを守る条例

## 6. 事業費・財源及びコスト

令和6年度（2024年度）

特別職非常勤職員報酬等：1,056千円

総事業費：5,098,726千円

補助金額：1,161,380千円

市負担額（予算）：3,937,346千円

## 7. 資料

GIGAスクール構想の推進における1人1台端末の更新について

# GIGAスクール構想の推進における 1人1台端末の更新について

## 1人1台端末及び周辺機器等

| 更新後       | 内容                         | 備考  |        |                     |
|-----------|----------------------------|---|--------|---------------------|
| 契約期間      | 契約締結日～令和12年9月30日           |   |        |                     |
| 納入台数      | 約35,000                    | 児童・生徒   | 28,700 |                     |
|           |                            | 児童・生徒<br>予備機  | 3,000  |                     |
|           |                            | 教職員   | 3,300  | 教員、学校事務職員、講師等、予備機含む |
| 1人1台端末    | iPad<br>Wi-Fi+セルラーモデル(LTE) | 【現行】iPad第7世代32GB Wi-Fi+セルラーモデル(LTE)                             |        |                     |
| データ通信回線   | セルラー通信(LTE)                | 【現行】セルラー通信(LTE)   |        |                     |
| キーボード付ケース | ・スマートコネク機能搭載<br>・現行モデルより軽量 | スマートコネク機能:端末に装着するだけで自動で接続し、キーボード入力可能な機能<br>【現行】スマートコネク機能搭載、602g |        |                     |
| タッチペン     | パームリジェクション機能搭載             | パームリジェクション機能:画面に書き込む際に、手のひら等に反応せずにペン先のみ反応し、誤作動を防止する機能<br>【現行】なし |        |                     |
| その他周辺機器等  | ・フィルタリングソフト                | 不適切なサイトへのアクセスを防止するためのソフトウェア                                     |        |                     |
|           | ・資産管理ソフト                   | 遠隔で端末を制御したり、紛失時に位置情報を取得するためのソフトウェア                              |        |                     |
|           | ・保護フィルム                    | 画面破損を防ぐためのシート   |        |                     |

## 学習支援ソフト及びデジタルドリル

|        | 校種  | 現行ソフトウェア  | 更新後ソフトウェア          | 備考  |
|--------|-----|-----------|--------------------|---|
| 学習支援機能 | 小学校 | ロイロノート    | ロイロノート             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ロイロノートは小学校低学年でも操作が簡単</li> <li>・中学年、高学年に向けて、他のソフトウェアの活用場面を増やす。</li> <li>・Appleソフトウェア (Keynote、Pages、Numbers) やMicrosoftソフトウェア (PowerPoint、Word、Excel) は、より複雑な資料や表・グラフ作成に優れている。</li> <li>・今後、教職員がMicrosoftソフトウェア (Teams) を校務で活用することにより、教職員同士の連絡や資料共有等が今まで以上に円滑になる。</li> </ul> |
|        |     | Apple     | Apple              |   |
|        |     | Microsoft | Microsoft          |   |
|        |     | Google    |                    |   |
|        | 中学校 | ミライシード    | Apple<br>Microsoft | <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会で日常的に使用されているOSソフトウェアを積極的に活用することで、社会を生き抜く資質・能力の育成を図る。</li> <li>・ミライシードに備わっている主な機能 (テキスト入力、画像・動画挿入、共同編集等) は、AppleソフトウェアやMicrosoftソフトウェアで代替可能。</li> </ul>  |
|        |     | Apple     |                    |   |
|        |     | Microsoft |                    |   |
|        |     | Google    |                    |   |

|         | 校種  | 現行ソフトウェア | 更新後ソフトウェア         | 備考  |
|---------|-----|----------|-------------------|---|
| デジタルドリル | 小学校 | navima   | navima (予定)       | AIドリル   |
|         | 中学校 | ミライシード   | AIの可能性を含め<br>今後検証 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別最適な学びを推進していく中で、家庭学習や宿題の在り方についても一層の検討が必要。</li> <li>・デジタルドリルの活用に向けて、教職員の意見も聞きながら改めて検証の機会を作る必要がある。</li> <li>・デジタルドリルに求める機能               <ul style="list-style-type: none"> <li>①AIによる分析やサポート機能 (児童・生徒一人ひとりに個別最適なアドバイスや支援をするもの)</li> <li>②ダッシュボード (必要な情報が一目でわかるように一覧表示されているもの) との連携</li> </ul> </li> </ul> |

# 国の方向性と本市のめざす教育

全ての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現

令和3年1月26日、中央教育審議会、「『令和の日本型学校教育』の構築を目指して  
～全ての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～（答申）」

夢と志を持ち、可能性に挑戦する「枚方の子ども」の育成  
～子どもたちの未来への可能性を最大限に伸ばす枚方の教育～

令和6年3月、枚方市教育大綱

様々な出会いや経験の機会を作り、豊かで多様な人間性を育みながら、未来社会をしなやかに生き抜く力を養う

全ての子どもにとって

特別な配慮を要する  
児童・生徒支援

学校に登校できない  
児童・生徒支援

特異な才能を持つ  
児童・生徒支援

教師主体の一斉授業から、子どもが主役の学習活動へと転換するための授業改善

自分に合った学び方・表現方法の選択

他者参照

共同編集

リアルタイムなフィードバック

学校を越えたつながり

双方向オンライン

1人1台端末の文房具的活用

高度な教育